

## 支え合いの仕組みづくりの課題

支え合うきよせ委員会  
【事前資料1】  
平成29年3月30日

	取り組みの項目	課題のカテゴリー	課題	出典
1	ア 支え合いの仕組みづくり推進上の課題抽出と対応策の検討	つながらない・つながれない人をどうつなげるか	寝たきりの人、閉じこもりの人にかに声をかけて参加してもらうかが課題	平成28年度フォーラム
2	ア 支え合いの仕組みづくり推進上の課題抽出と対応策の検討	つながらない・つながれない人をどうつなげるか	来れない・来ない人を引っ張りだす方法	平成28年度フォーラム
3	ア 支え合いの仕組みづくり推進上の課題抽出と対応策の検討	つながらない・つながれない人をどうつなげるか	無償ボラをするとしたら、対象をだれにするのか。対象をどう把握するのか。	平成28年度フォーラム
4	ア 支え合いの仕組みづくり推進上の課題抽出と対応策の検討	移動難民	移動・通院の手段が不便	平成27年度第4回清瀬市助け合い活動に係る生活支援コーディネーター及び協議体の研修会について
5	ア 支え合いの仕組みづくり推進上の課題抽出と対応策の検討	移動難民	受診時の移動支援が必要	平成28年度フォーラム
6	ア 支え合いの仕組みづくり推進上の課題抽出と対応策の検討	個人情報	個人情報の取り扱いがあり、支援が必要な方が分かりにくい。	第3次清瀬市民地域福祉活動計画
7	ア 支え合いの仕組みづくり推進上の課題抽出と対応策の検討	孤立、参加	高齢の男性が孤立状態	平成27年度第4回清瀬市助け合い活動に係る生活支援コーディネーター及び協議体の研修会について
8	ア 支え合いの仕組みづくり推進上の課題抽出と対応策の検討	高齢化	地域活動を担っている層の高齢化が原因で、活動の継続や福祉的な取り組みへの意識はあっても、活動が困難	第3次清瀬市民地域福祉活動計画
9	ア 支え合いの仕組みづくり推進上の課題抽出と対応策の検討	相談先	困難事例などに対して対応に苦慮する	第3次清瀬市民地域福祉活動計画
10	ア 支え合いの仕組みづくり推進上の課題抽出と対応策の検討	相談先	問題行動がある人への対応と情報共有	平成28年度フォーラム
11	ア 支え合いの仕組みづくり推進上の課題抽出と対応策の検討	買い物難民	買い物難民がいる	平成27年度第4回清瀬市助け合い活動に係る生活支援コーディネーター及び協議体の研修会について
12	ア 支え合いの仕組みづくり推進上の課題抽出と対応策の検討	訪問支援	ゴミ出しなど、日常生活上のことについて困難と感じる人がいる。	第3次清瀬市民地域福祉活動計画
13	ア 支え合いの仕組みづくり推進上の課題抽出と対応策の検討	訪問支援	既存の訪問型サービスは対応できる範囲に限られている、費用が高い	第3次清瀬市民地域福祉活動計画
14	イ 市内各機関・個人との連携	ネットワーク化	市内居場所の情報を統括できないか	平成28年度フォーラム

	取り組みの項目	課題のカテゴリー	課題	出典
15	イ 市内各機関・個人との連携	情報共有	様々な活動者の取り組みを共有しきれていない。	第3次清瀬市民地域福祉活動計画
16	ウ 地域住民への意識啓発	ご近所づきあい	ちょっとした困り事への対応	平成28年度フォーラム
17	ウ 地域住民への意識啓発	ご近所づきあい	地縁活動のちょっとした手伝いはお金が不要	平成28年度フォーラム
18	ウ 地域住民への意識啓発	ご近所づきあい	近隣でグループを作り合う	平成27年度第4回清瀬市助け合い活動に係る生活支援コーディネーター及び協議体の研修会について
19	ウ 地域住民への意識啓発	ご近所づきあい	日常的な挨拶	平成28年度フォーラム
20	ウ 地域住民への意識啓発	ご近所づきあい	旅行時に隣に声かけ	平成28年度フォーラム
21	ウ 地域住民への意識啓発	参加の障壁	気軽に助け合いに参加できない	平成27年度第4回清瀬市助け合い活動に係る生活支援コーディネーター及び協議体の研修会について
22	ウ 地域住民への意識啓発	参加の障壁	心のバリアー	平成28年度フォーラム
23	ウ 地域住民への意識啓発	市民への普及啓発活動	支え合いの仕組みづくり	会議等の意見から
24	ウ 地域住民への意識啓発	自治会が無い	自治会や子ども会が無い。自治会に若者の参加が無く、高齢化	第3次清瀬市民地域福祉活動計画
25	ウ 地域住民への意識啓発	情報格差	外国人や障害者へは、必要な情報が届きにくい。	第3次清瀬市民地域福祉活動計画
26	ウ 地域住民への意識啓発	心の障壁	支援を必要としている人への理解が限定されている。このことで、孤立や支援が行き届かない要因や、社会参加、就労の障壁になっている。	第3次清瀬市民地域福祉活動計画
27	ウ 地域住民への意識啓発	相談先	困ったことに対して、どこに相談したら良いかわからない	第3次清瀬市民地域福祉活動計画
28	エ 地域の支え合いの社会資源の把握	社会資源・ニーズの把握	地域によって課題が違う	会議等の意見から
29	エ 地域の支え合いの社会資源の把握	社会資源・ニーズの把握	どこにどんな活動があるか分からない	会議等の意見から

	取り組みの項目	課題のカテゴリー	課題	出典
30	エ 地域の支え合いの社会資源の把握	社会資源・ニーズの把握	サービスやニーズが充足しているのか分からない	会議等の意見から
31	オ 広報	広報・周知活動	広報の手段と仕方	平成28年度フォーラム
32	オ 広報	広報・周知活動	活動の周知方法はどうか。	平成28年度フォーラム
33	オ 広報	人材不足・人材確保	活動の賛同者をどう集めるか	平成28年度フォーラム
34	カ 人材育成	キーパーソンの発掘	地域のひと繋がっている人に参加してもらいたい	平成28年度フォーラム
35	カ 人材育成	人材育成	後継者がいない	会議等の意見から
36	カ 人材育成	人材不足・人材確保	訪問型サービスの人材不足	平成28年度フォーラム
37	カ 人材育成	人材不足・人材確保	自身の特技・能力・関心を活かした活動者、若年層の活動者などと十分に関わることができていない。	第3次清瀬市民地域福祉活動計画
38	カ 人材育成	人材不足・人材確保	ちょっとおせっかいだが世話好きな人が参加してほしい	平成27年度第4回清瀬市助け合い活動に係る生活支援コーディネーター及び協議体の研修会について
39	カ 人材育成	人材不足・人材確保	校長会の代表の人に参加してほしい	平成27年度第4回清瀬市助け合い活動に係る生活支援コーディネーター及び協議体の研修会について
40	カ 人材育成	人材不足・人材確保	障害者の支援に関わっている人に参加してほしい	平成27年度第4回清瀬市助け合い活動に係る生活支援コーディネーター及び協議体の研修会について
41	カ 人材育成	人材不足・人材確保	人材確保が課題	平成28年度フォーラム
42	カ 人材育成	人材不足・人材確保	有償ボラに新しい人材が入ってこない	平成28年度フォーラム
43	カ 人材育成	人材不足・人材確保	栄養バランスを考えた献立を考えられる人が欲しい	平成28年度フォーラム
44	キ 支え合いのサービス創出	安否確認	災害時の安否確認	平成28年度フォーラム
45	キ 支え合いのサービス創出	安否確認	高齢者の安否確認	平成28年度フォーラム
46	キ 支え合いのサービス創出	移動難民、買い物難民	買い物、通院、余暇活動に伴う外出が困難と感じる人がいる。	第3次清瀬市民地域福祉活動計画
47	キ 支え合いのサービス創出	運営ノウハウ: 利用料のルール作り	実費などのルールをどうするか。	平成28年度フォーラム
48	キ 支え合いのサービス創出	運営ノウハウ: 利用料のルール作り	価格設定をどうするか(介護保険の費用、利用料よりは安く)	平成28年度フォーラム
49	キ 支え合いのサービス創出	運営ノウハウ: 立上のノウハウ	立ち上げのためのノウハウ	平成28年度フォーラム
50	キ 支え合いのサービス創出	活動の見直し	活動のマンネリ化	会議等の意見から
51	キ 支え合いのサービス創出	活動プログラム(運動)	高齢者が誰でも健康で過ごせる	平成27年度第4回清瀬市助け合い活動に係る生活支援コーディネーター及び協議体の研修会について
52	キ 支え合いのサービス創出	活動プログラム(運動)	ラジオ体操が出来る場所が欲しい	平成28年度フォーラム

	取り組みの項目	課題の 카테고리	課題	出典
53	キ 支え合いのサービス創出	活動プログラム(運動)	介護予防と市内散策を組み合わせられないか。	平成28年度フォーラム
54	キ 支え合いのサービス創出	活動プログラム(趣味)	読書会やものづくりをする場所があってほしい	平成28年度フォーラム
55	キ 支え合いのサービス創出	活動プログラム(趣味)	音楽を聴ける場所が欲しい	平成28年度フォーラム
56	キ 支え合いのサービス創出	孤立、参加	男性が活動に参加できる。参加が少ない。	平成27年度第4回清瀬市助け合い活動に係る生活支援コーディネーター及び協議体の研修会について
57	キ 支え合いのサービス創出	孤立、参加	孤独死	平成28年度フォーラム
58	キ 支え合いのサービス創出	災害時の支え合い	災害時に助け合いができる。	平成27年度第4回清瀬市助け合い活動に係る生活支援コーディネーター及び協議体の研修会について
59	キ 支え合いのサービス創出	参加者集めのノウハウ	参加者の集め方のノウハウ	平成28年度フォーラム
60	キ 支え合いのサービス創出	参加費	参加費は無料あるいは出来るだけ安く	平成28年度フォーラム
61	キ 支え合いのサービス創出	子どもの見守り	子どもの安全確認	平成28年度フォーラム
62	キ 支え合いのサービス創出	就労	高齢者がお金をもらえる活動の場	平成27年度第4回清瀬市助け合い活動に係る生活支援コーディネーター及び協議体の研修会について
63	キ 支え合いのサービス創出	多世代交流	老若男女がつながることが出来る	平成27年度第4回清瀬市助け合い活動に係る生活支援コーディネーター及び協議体の研修会について
64	キ 支え合いのサービス創出	多世代交流	多世代交流やつながりを作るための場やイベントの実施を求める声	第3次清瀬市民地域福祉活動計画
65	キ 支え合いのサービス創出	多世代交流	老若男女が集まれる場所が無い	平成27年度第4回清瀬市助け合い活動に係る生活支援コーディネーター及び協議体の研修会について
66	キ 支え合いのサービス創出	多世代交流	子どもと高齢者が交流できる場所	平成27年度第4回清瀬市助け合い活動に係る生活支援コーディネーター及び協議体の研修会について
67	キ 支え合いのサービス創出	多世代交流、障害者の参加	障害者・高齢者・学生など幅広く集まれる場	平成28年度フォーラム
68	キ 支え合いのサービス創出	多世代交流、障害者の参加	居場所には障害者も受け入れて欲しい	平成28年度フォーラム
69	キ 支え合いのサービス創出	地域単位での取り組み・ネットワーク化	分野ごとに活動が分かれがちであり、地域コミュニティづくりやささえあい活動支援がひろくおこなえていない。	第3次清瀬市民地域福祉活動計画
70	ク 活動場所・資金の創出	活動の場所の確保・創出	子どもの居場所(遊び、学び)	第3次清瀬市民地域福祉活動計画
71	ク 活動場所・資金の創出	活動の場所の確保・創出	居場所づくりの取り組みは広がっているが、公共施設以外に地域活動を行う場所が不足し、気軽な交流の場づくり・新しい活動の場づくりの障壁となっている。	第3次清瀬市民地域福祉活動計画

	取り組みの項目	課題のカテゴリー	課題	出典
72	ク 活動場所・資金の創出	活動の場所の確保・創出	空き家の活用が出来ないか	平成28年度フォーラム
73	ク 活動場所・資金の創出	活動の場所の確保・創出	地域の中で気軽に集える場、地域単位での公共施設設置を望む声がある。	平成28年度フォーラム
74	ク 活動場所・資金の創出	活動の場所の確保・創出	人が気軽に集まれる場所が無い	平成27年度第4回清瀬市助け合い活動に係る生活支援コーディネーター及び協議体の研修会について
75	ク 活動場所・資金の創出	活動の場所の確保・創出	学校の空き教室、塾の空き教室の活用	平成27年度第4回清瀬市助け合い活動に係る生活支援コーディネーター及び協議体の研修会について
76	ク 活動場所・資金の創出	活動の場所の確保・創出	定期的に集いができる場があってほしい	平成27年度第4回清瀬市助け合い活動に係る生活支援コーディネーター及び協議体の研修会について
77	ク 活動場所・資金の創出	活動の場所の確保・創出	近くで行ける場所が欲しい	平成28年度フォーラム
78	ク 活動場所・資金の創出	活動の場所の確保・創出	歩いて行ける場所に集会所が欲しい	平成28年度フォーラム
79	ク 活動場所・資金の創出	活動の場所の確保・創出	気軽によって話せる場所が欲しい	平成28年度フォーラム
80	ク 活動場所・資金の創出	活動の場所の確保・創出	無料で使える場所が欲しい	平成28年度フォーラム
81	ク 活動場所・資金の創出	活動の場所の確保・創出	いつでも使える場所が欲しい	平成28年度フォーラム
82	ク 活動場所・資金の創出	活動の場所の確保・創出	居場所の運営をボランティアが行えないか。	平成28年度フォーラム
83	ク 活動場所・資金の創出	活動の場所の確保・創出	集まれる場所が課題	平成28年度フォーラム
84	ク 活動場所・資金の創出	活動の場所の確保・創出	事務所をどうするか。	平成28年度フォーラム
85	ク 活動場所・資金の創出	活動の場所の確保・創出 金・備品・助成金の確保	町内会での食事会	平成28年度フォーラム
86	ク 活動場所・資金の創出	金・備品・助成金の確保	寄付や補助金で運営出来ないか	平成28年度フォーラム
87	ク 活動場所・資金の創出	金・備品・助成金の確保	広報や保険の費用が課題	平成28年度フォーラム
88	ク 活動場所・資金の創出	金・備品・助成金の確保	会場には、エアコン、お茶のみセットがほしい。	平成28年度フォーラム
89	ク 活動場所・資金の創出	金・備品・助成金の確保	無償ボラでも事故の際の保険はどうするか。	平成28年度フォーラム
90	ク 活動場所・資金の創出	金・備品・助成金の確保	組織的にするには、電話受け付けが無いとやりづらい	平成28年度フォーラム